

## 女性協拡大常任委員会

### トークゲストに

### 上野千鶴子東大名誉教授

7月6日(土)に、東京・民放労連本部会議室にて民放労連女性協拡大常任委員会が開催されました。会場には二〇名を超える全国の地連の女性協メンバーが参加しました。

今回の会議のトークゲストには、社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長でいらつしやいます上野千鶴子さんをお招きし、講演をしていただきました。

いそり年までに指導的立場に女性が占める割合を少なくとも30%程度とする(目標)の実現性についてなど、女性学の視点から様々な話題を賜りました。また、#MeToo問題が世界的にムーブメントを起す中、日本のマスメディアは「日本での広がりがなかった」と事実定義してしまっていたことは大きな問題であるとの指摘もありました。

上野教授が長年取り組まれました女性学の研究姿勢から、ジャーナリズムにおいて大切なのは「中立性・客観性」だけでなく、当事者性をもって女性が報道をしていくことも非常に重要であることを気づかされました。

また会議では常任委員及び各地連のメンバーから夏に「全国女性のつどい」について報告がありました。あいにこの天候ではありま



上野千鶴子名誉教授

た。ここ数年の変わりぬ課題ではありますが地域・また男女問わず社員との転職が増えてきており、人材不足が深刻化している現状が懸念されています。そんな中、各局様々な形の復職

制度が検討されはじめており、人材確保に向けて柔軟に制度を構築していく必要が議論されました。最後に会議では6月22、23日に札幌にて行われた「全国女性のつどい」について報告がありました。あいにこの天候ではありま

したが全国から多くの方に参加いただき、カーリンに盛り上がったこの中で、グ元日本代表の小笠原歩さんです。

## 三田労基署と意見交換

### 労働法制学習会も

6月19日、民放労連と映画共闘は三田労基署で労働法制学習会と意見交換を行いました。今回は田村副署長と橋本監督官に放送の現場とテレビのセットなどを作っている映画共闘の仲間の現状を伝えるながら、大企業では4月に施行された労基法について学んだ。監督官は、厚労省などが作成した「時間外労働の上限規制」わかりやすい解説」という冊子を基に話を進めた。

続いて質疑応答では、東宝舞台労組からの、月平均時間外労働一〇〇時間超の人がいるが申告すべきかという問いに監督官は、「時間外一〇〇時間超は協定に関





災害と報道、考えました！

北海道教育大学札幌校の教授で防災専門家の佐々木貴子さんを講師に迎え、参加者と災害報道について情報交換をしました。私は去年9月に胆振東部地震で災害報道を経験。その時、何よりも必要だと感じたのは日々の訓練でした。HBCでは週に一度地震訓練を行っています。キー局や東日

本大震災を経験した局は毎日二分以内の特番に入る練習をしていると聞き、震災報道の基礎として訓練の必要性を実感しました。また四国のテレビ局からは「災害時、家族と仕事どちらを優先すべきか」という質問を受け、参加した全員がこの課題に悩まされました。

佐々木講師からは「五人いたら一人を休ませてその人が他四人の家族を回りの物品の調達や近況報告をする」「子どもや介護など個人の事情を考慮した人員配置」など道内の自治体の例を説明。「マスコミ業界は災害時の体制が整っていないのでは」と指摘され、有事に備えて今から体制を考えるべきだと痛感。最後は、災害の素材を大量に保有し

ているメディアが防災教育を行うっていくべきだとお話しされました。人命を守るための報道は、自分の家族の安全が確保されていないとできません。報道の訓練だけではな

社会人年数に関わらず、自分の収入・所得・年金についてきちんと把握している！と自信を持って言える方は少ないのではないのでしょうか。キャッシュレス決済が進み、消費税増税も迫るなど、私たちを取り巻くお金の状況は変わっています。

お金をまつわるあれこれをチーム対抗戦でのクイズを通して学んでいくという分科会だったので、堅苦しい雰囲気はなく、楽しく時

間が過ぎていきました。恥ずかしい話、社会人四年目にもなって、給与明細を見ても、何が何だか分からない。調べてみるも漠然とした不安が残る。そんなもやもやを感じていました。

それが今回整理されて大変勉強になりました。会社員としてこれからは長く働く身として、収入と所得の違い・軽減税率・社会保険年金などの知識は必要不可欠です。川部先生からは

「金銭のことは誰も教えてくれないが、だれでも知識を増やすことはできるのだから面倒くさがってはいけません。口を酸っぱくして言われました。今回の

### 分科会①

## くらしの中の防災と災害報道

北海道教育大学札幌校の教授で防災専門家の佐々木貴子さんを講師に迎え、参加者と災害報道について情報交換をしました。私は去年9月に胆振東部地震で災害報道を経験。その時、何よりも必要だと感じたのは日々の訓練でした。HBCでは週に一度地震訓練を行っています。キー局や東日

本大震災を経験した局は毎日二分以内の特番に入る練習をしていると聞き、震災報道の基礎として訓練の必要性を実感しました。また四国のテレビ局からは「災害時、家族と仕事どちらを優先すべきか」という質問を受け、参加した全員がこの課題に悩まされました。

佐々木講師からは「五人いたら一人を休ませてその人が他四人の家族を回りの物品の調達や近況報告をする」「子どもや介護など個人の事情を考慮した人員配置」など道内の自治体の例を説明。「マスコミ業界は災害時の体制が整っていないのでは」と指摘され、有事に備えて今から体制を考えるべきだと痛感。最後は、災害の素材を大量に保有し

ているメディアが防災教育を行うっていくべきだとお話しされました。人命を守るための報道は、自分の家族の安全が確保されていないとできません。報道の訓練だけではな

社会人年数に関わらず、自分の収入・所得・年金についてきちんと把握している！と自信を持って言える方は少ないのではないのでしょうか。キャッシュレス決済が進み、消費税増税も迫るなど、私たちを取り巻くお金の状況は変わっています。

お金をまつわるあれこれをチーム対抗戦でのクイズを通して学んでいくという分科会だったので、堅苦しい雰囲気はなく、楽しく時

間が過ぎていきました。恥ずかしい話、社会人四年目にもなって、給与明細を見ても、何が何だか分からない。調べてみるも漠然とした不安が残る。そんなもやもやを感じていました。

それが今回整理されて大変勉強になりました。会社員としてこれからは長く働く身として、収入と所得の違い・軽減税率・社会保険年金などの知識は必要不可欠です。川部先生からは

「金銭のことは誰も教えてくれないが、だれでも知識を増やすことはできるのだから面倒くさがってはいけません。口を酸っぱくして言われました。今回の

### 第56回

## 全国女性のつどい in 北海道

# Girls be ambitious and make beautiful harmony!

北海道の元気を体感しましょ



基調講演も楽しくうかがう

6月22日(土)、23日(日)の二日間にわたり、令和初の開催となる第五回国民放

結果の報告や、北海道放送労組からはハラスメントに対する社外相談窓口の設置、また社員を対象にしたハラスメント研修の実施など、奮闘で獲得した成果の報告がされました。

基調講演は元五輪カーリング日本代表

カーリングは世界的に見ても選手生命の長いスポーツだと話されていました。母となった現役復帰はたぐさんの苦勞もあつたと思ひます。それでも競技と家庭を両立できたのは周りの理解と支えがあつたからだとおっしゃっていました。

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

### 全体会・基調講演

雨美紀アナウンサーの司会の進行のもと、中央執行委員長、女性協議会議長からの挨拶、そしてMTCがおこなったセクシャルハラスメントについてのアンケート

結果の報告や、北海道放送労組からはハラスメントに対する社外相談窓口の設置、また社員を対象にしたハラスメント研修の実施など、奮闘で獲得した成果の報告がされました。

基調講演は元五輪カーリング日本代表

カーリングは世界的に見ても選手生命の長いスポーツだと話されていました。母となった現役復帰はたぐさんの苦勞もあつたと思ひます。それでも競技と家庭を両立できたのは周りの理解と支えがあつたからだとおっしゃっていました。

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

### 分科会②

## オンナの人生と老後のお力ネ

スナック紀子のマネー女子会

社会人年数に関わらず、自分の収入・所得・年金についてきちんと把握している！と自信を持って言える方は少ないのではないのでしょうか。キャッシュレス決済が進み、消費税増税も迫るなど、私たちを取り巻くお金の状況は変わっています。

お金をまつわるあれこれをチーム対抗戦でのクイズを通して学んでいくという分科会だったので、堅苦しい雰囲気はなく、楽しく時

間が過ぎていきました。恥ずかしい話、社会人四年目にもなって、給与明細を見ても、何が何だか分からない。調べてみるも漠然とした不安が残る。そんなもやもやを感じていました。

それが今回整理されて大変勉強になりました。会社員としてこれからは長く働く身として、収入と所得の違い・軽減税率・社会保険年金などの知識は必要不可欠です。川部先生からは

「金銭のことは誰も教えてくれないが、だれでも知識を増やすことはできるのだから面倒くさがってはいけません。口を酸っぱくして言われました。今回の

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

### 分科会③

## 北海道の食と道産ワインの魅力

シニアソムリエ 勝山美幸さん

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

北海道のワイン造りの始

### 分科会④

## オフィスや自宅で見つめる

森本香織さん

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

「病気の九割は心が原因」。しかし、自分ではストレスがないと感じていて

### 分科会⑤

## アイヌ文化に触れ学ぶ

アドバイザー 門脇 標さん

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

### 分科会⑥

## アイヌ文化に触れる

伊藤裕美さん

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。

アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。アイヌ文化に触れ、学ぶ。



## 女性のつとよい二日目

バスツアーで元気をもらおう！

## 近コ ウィンタースポーツ

## 聖地巡礼ツアー

来年にせまった東京オリ  
ンピック。日本開催を前に  
冬季オリンピックの舞台で  
もある札幌オリンピックミ  
ニシアムに向かいまし



未来へジャンプ！

と、札幌と言えはスキーシ  
ャンプの聖地。オリンピック  
クの歴史を学んだあと、併  
設されている大倉山ジャン  
プ競技場へ。ここでは選手  
と同じようにリフトに乗

り、札幌が一望できる展  
望台へ行くことができま  
す。  
目の前に広がるのは青  
い空。ジャンプ競技は恐  
怖との闘いであること  
を、身を持って実感しま  
した。八〇キロの猛スピ

ードで急降下し空に向かっ  
て選手が飛んでいく光景が  
目に浮かびます。同年代で  
もある高梨沙羅さんは何を  
思いつながら駆け下りるので  
しょうか…。地道な調整を  
繰り返す孤独なスポーツで  
あることもうかがえます。  
夕張には行けません。し  
たが、展望台限定の夕張メ  
ロンソフトクリームも堪能  
し、札幌の食を満喫しまし



石炭博物館内

ました。企画をしてくだ  
さったみなさん、ありがと  
うございました。  
(熊本県民テレビ労組  
吉村紗郎)

出入 夕張市石炭博物館&  
近コ めろんのテラスを巡るコース

夕張市を巡るバスツアー  
に参加。私は札幌出身なの  
ですが、今まで夕張に足を  
運ぶことはありません。  
一九〇万人超の人口を有す

る札幌市に対して、今年5  
月について人口八〇〇〇人  
を切った夕張市には、どん  
な光景が広がっているのか  
…。期待いっぱいにつア  
ーに臨みました。

初めは、夕張市石炭博  
物館を見学しました。今  
年4月に発生した火災の  
影響で、残念ながら、目  
玉の一つである横坑道  
は見学できませんでし  
た。しかし地下の展示空  
間では、本物の石炭に触

れながら、実際に炭鉱で使  
われていたヘルメットやト  
ロッコ、炭鉱探検のシオラ  
マなどを見て回ることがで  
きました。日本ハムファイ  
ターズのユニフォームを着  
た女性ガイドさんは、私に  
とっては懐かしい北海道弁  
で、明るく楽しく、夕張の  
歴史を教えてくださいまし  
た。  
ランチは、夕張メロン&  
ステーキ食べ放題。銀色の  
バットに、オレンジ色の夕  
張メロンがずらりと並んで  
いる様子は圧巻でした。好  
きなだけ夕張メロンが食べ  
られる。、皆全力で堪能  
しました。想像以上の甘さ  
にメロンをすくうスプーン  
が華々、一生分の夕張メロ  
ンを食べたのではないでし  
ようか…。  
元気なツアーガイドさん  
や、メロン農家さんの手塩  
にかけて夕張メロンが、今  
の夕張を支えているのだと  
実感しました。企画してく  
ださった北海道地連・実行  
委員の皆様、ありがとうございました。  
(福島放送労組  
伊田菜々花)